

EMIS代替サービスの検討状況

令和6年10月

厚生労働省医政局地域医療計画課

救急・周産期医療等対策室

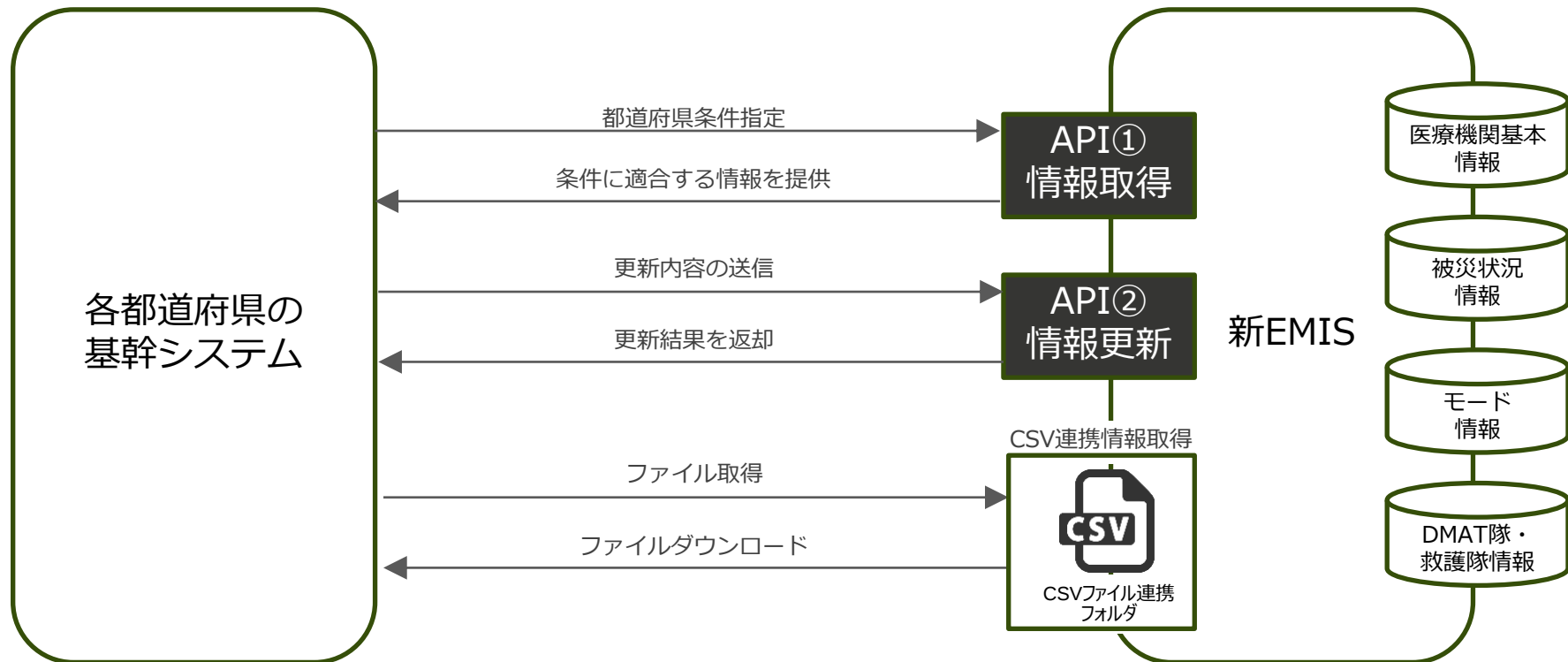
＜第二部＞ 今後の都道府県システムとの連携について

厚生労働省医政局地域医療計画課
救急・周産期医療等対策室

1. 概要
2. 連携イメージ
3. 連携項目
4. 連携方法の具体に関する重要事項
5. スケジュール
6. 機能詳細設計に関する補足・注意事項

1. 概要

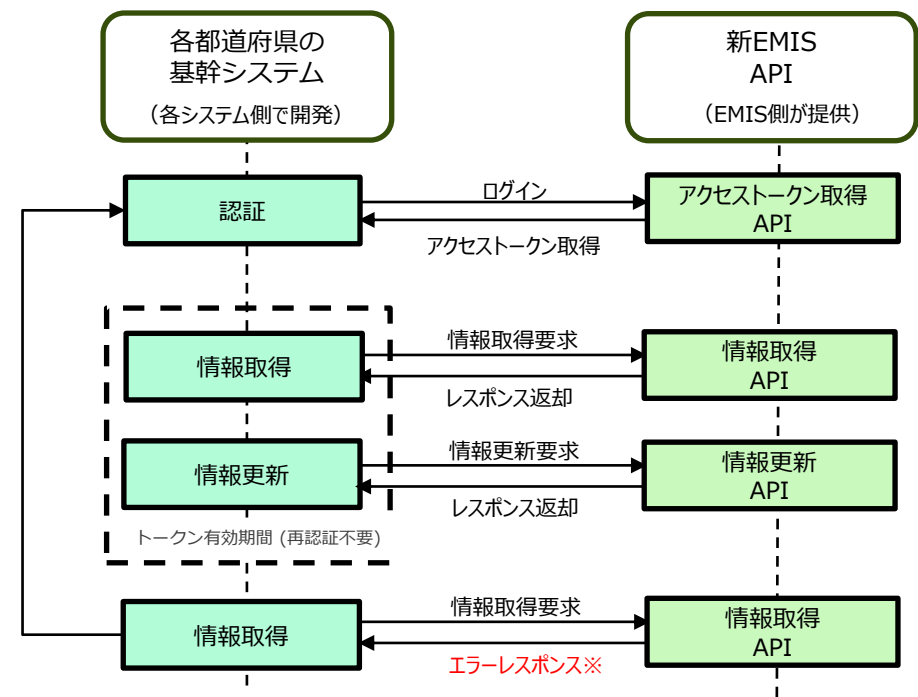
- 各都道府県情報をAPI又はCSV連携で、新EMISで管理している「医療機関基本情報」「被災状況情報」「モード情報」「DMAT隊・救護隊情報」へのアクセスが可能となります。
- 主な利用方法としては以下の3点になります。



2. 連携イメージ

- 新EMISとのAPI連携イメージ(シーケンス)および、API一覧を以下に記載いたします。
- 実際の処理内容としては、「アクセストークン取得API」による認証後、発行されたアクセストークンをリクエストのHTTPヘッダに指定して、「情報取得API」による情報取得、「情報更新API」による更新を行います。

■API連携イメージ



※アクセストークンは「有効期間」（＝セッションタイムアウト時間）があり、期限切れとなった場合は「情報取得API」「情報更新API」コール時に認証エラーとなるため、再度、アクセストークンの取得が必要となります。

■API一覧

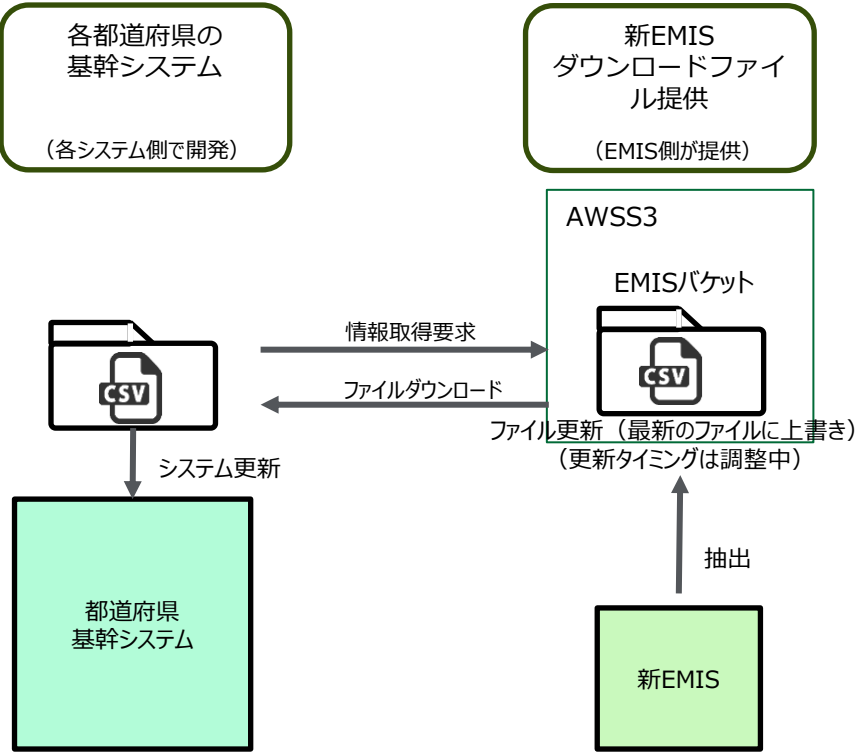
※各APIのリクエスト・レスポンス内容の詳細については、別途ご提示いたします

分類	API名	メソッド	概要
認証	アクセストークン取得	POST	ユーザーの認証を行い、アクセストークンを発行します
情報取得	医療機関基本情報取得	GET	指定された条件に該当する医療機関基本情報を取得します
	被災状況情報取得	GET	指定された条件に該当する被災状況情報を取得します
	モード情報取得	GET	指定された条件に該当するモード情報を取得します
	DMAT隊・救護隊情報取得	GET	指定された条件に該当するDMAT隊・救護隊情報を取得します
情報更新	医療機関基本情報更新	POST	指定した内容で医療機関基本情報を更新します
	被災状況情報更新	POST	指定した内容で被災状況情報を更新します
	モード情報更新	POST	指定した内容でモード情報を更新します
	DMAT隊・救護隊情報更新	POST	指定した内容でDMAT隊・救護隊情報を更新します

2. 連携イメージ

- ・ 新EMISとのCSVファイル連携イメージおよび、CSV連携ファイル一覧を以下に記載いたします。
 - ・ ファイル取得は、EMIS指定ファイルを各都道府県からファイル取得にてお願いします。
- ※ファイルでのEMISシステムのデータ更新は対象外となります。

■ CSVファイル連携イメージ



■ CSV連携ファイル一覧

※CSVファイルの詳細については、別途ご提示いたします

分類	API名	形式	概要
情報取得	医療機関基本情報取得	CSV	都道府県別に抽出した医療機関基本情報のCSVファイルをダウンロード
	被災状況情報取得	CSV	都道府県別に抽出した被災状況情報のCSVファイルをダウンロード
	モード情報取得	CSV	都道府県別に抽出したモード情報のCSVファイルをダウンロード
	DMAT隊・救護隊情報取得	CSV	都道府県別に抽出したDMAT隊・救護隊情報のCSVファイルをダウンロード

3. 連携項目

- ・ 新EMISとの連携項目は暫定となります。変更等が入った場合には別途ご連絡いたします。
- ・ 別紙「【暫定】新EMIS 連携項目一覧」をご確認ください。

分類	API名	概要	項目数
連携項目	医療機関基本情報取得・更新	指定された条件に該当する医療機関基本情報を取得します	77
	被災状況情報取得・更新	指定された条件に該当する被災状況情報を取得します	303
	モード情報取得・更新	指定された条件に該当するモード情報を取得します	5
	DMAT隊・救護隊情報取得・更新	指定された条件に該当するDMAT隊・救護隊情報を取得します	34

※必須項目の場合、更新時にデータ削除は不可となります。
※データ更新のみで、レコード削除は対応しない想定です。
※更新不可とする項目も予定しています。別途、正式に項目確定後にご連絡いたします。

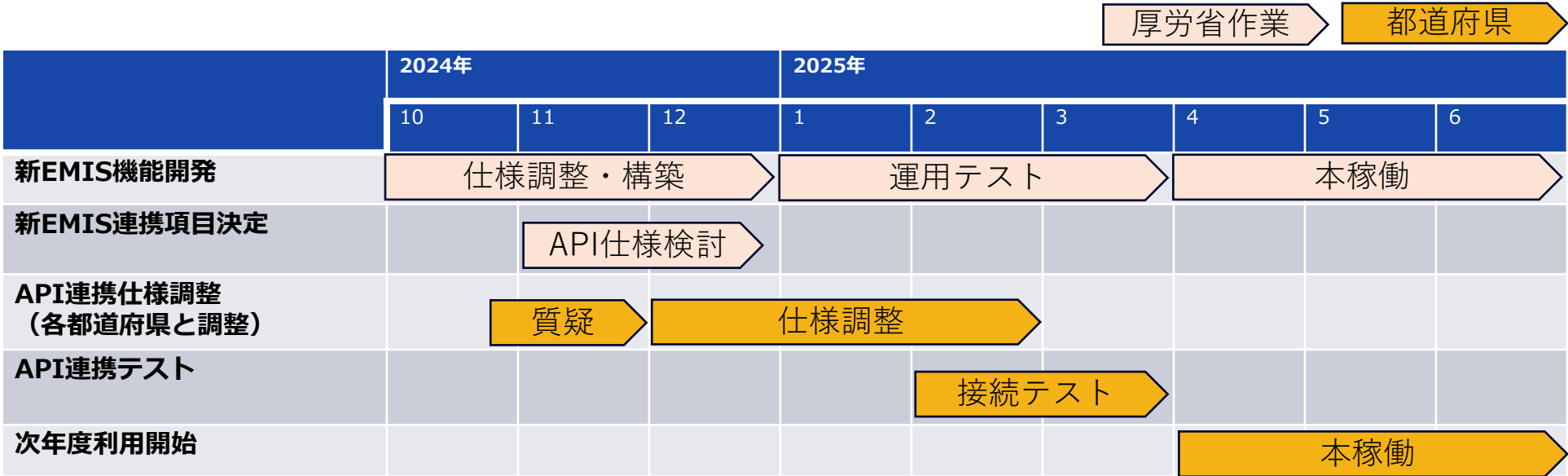
4. 連携方法の具体に関する重要事項

各データとの連携方法の具体に関する重要事項は以下のようになります。見積もり作成時には以下をご確認ください。

1. データ連携は、API（取得・更新）とCSVファイル連携（取得）の2通りとなります。
※システム連携先のエンドポイントは別途ご調整となります。
2. データ取得・更新は、ほぼリアルタイム（API連携）を想定していますが、平時の際には回数制限をかけさせていただくことがあります。（3か月に一度、メンテナンス時に深夜の時間帯で連携ができない時間があります。）
3. REST APIでの提供となります。
4. RAML仕様に従ってAPI定義を作成します。
5. 連携項目の取捨選択はパラメータ設定できるようにします。
6. データ更新の場合、1つの連携APIごとに複数レコードを一括更新することが可能です。
7. システム連携テスト（結合テスト、運用テスト）は、1週間程度を想定しています。
8. テスト環境は1環境をご用意いたします。そのためテスト用の環境をご用意願います。
9. CSV連携の場合、ファイルの配置場所は、別途、こちらからご指定いたします。その配置場所から各都道府県で取得をお願いします。
10. CSV連携の場合、ファイル名は、都道府県_AIP名（医療機関基本情報等）として、こちらから指定した名称での提供となります。
11. ファイルアクセス権限は、各都道府県の指定アクセスポイントからのファイル取得のみとします。

5. 開発スケジュール

・ 新EMISの構築期間は以下となります。2025年度4月以降の利用に向けた準備は、2025年1月5日から開始となりますので、準備期間で、各都道府県での連携方式決定のお打ち合わせをお願いします。



※EMISからの連携項目・連携タイミングは、2024年12月31日までに決定します。

※2024年12月1日～2月28日にて、各都道府県のシステムとの連携に関して個別に接続方法（連携方式の決定・接続先システム情報登録）の調整をお願いします。

※各都道府県システムの改修は、2月末までに対応をお願いいたします。

※2025年4月1日から利用開始する場合には、2025年2月～3月の期間で5日間程度の接続テストが必要となります。事前のご調整をお願いします。

※新EMISでは、API連携項目の追加や削除、項目名の変更が2025年度も予定されています。現行のEMIS(旧EMIS)の収集データの項目のままで新EMISに実装されるとは限りませんので、ご留意頂くと共に、随時アップデートをお願いします。

※令和6年度（2025年4月以前）から利用開始したい場合には、別途、個別にお打ち合わせをお願いします。

※令和7年度4月開始しない場合には、個別に接続調整・接続テストの日程調整となりますので、個別相談のご連絡をお願いします。

6. 機能詳細設計に関する補足・注意事項

新EMISとのAPI連携機能を開発いただくにあたっての補足説明および、注意事項を以下に記載いたします。
実際に設計される際には以下を必ずご確認ください。

1. 認証ユーザについて
予めAPI連携用のユーザを用意する必要があります。（開発が決定されたシステム様に発行のうえご連絡いたします）
2. APIの実装について
不特定多数がEMISのAPIを利用出来る環境への実装（都道府県のシステム以外に利用すること）は禁止となります。
API開発される際には情報セキュリティに十分配慮ください。
3. プロトコルについて
HTTPSを利用してAPIと連携できるシステムであれば実装可能です。
4. エンコーディングについて
弊社が各APIより返却するデータは全て、内部文字コード「UTF-8」を用いております。
5. 連続コールした場合のレスポンスについて
連続コールされた場合、一時的にレスポンスが遅くなる場合があります。その際、時間をおいてコールしていただくようお願いします。
6. 返却値のデータサイズについて
返却する項目数とデータ件数の量によっては、返却するデータのサイズが大きくなることでJSON結果の解析で、メモリ不足により失敗する場合があります。その際は、件数を減らして再取得いただくようお願いします。
7. EMISメンテナンス中のAPIコールについて
EMISのメンテナンスが発生します。メンテナンスの時間帯にはご利用はお控えください。（エラーとなります）